



四重奏

平成 27 年 9 月 16 日 発行
編集 中高一貫教育事務局

～ 今回は、美方高校 1 年連携クラスの学習活動を中心に報告します。連携型中高一貫教育について少しでも理解を深めていただければ幸いです。～

学習

◇ 学習は「自らアクティブに」が基本 ～自主学習ノートに挑戦～

4 月から自主学習ノートに、1 学年全体で取り組んでいます。宿題以外の取組として、1 日に 3 ページを目標にしています。9/1 現在、すでに 7 冊目のノートに入っている人が 7 名もいます。



自主学習ノート 7 冊目達成！

◇ 早期からの小論文学習 ～「話の種」～

全校生徒が毎週 1 回出される課題をもとに自分の意見を書く学習に取り組んでいます。課題は、若い先生から校長先生まで美方高校全教員が担当。多彩な分野からの文章が出されます。

◇ 芥川でビブリオバトル

国語の授業でビブリオバトル（書評合戦）に挑戦しました。芥川龍之介の作品からそれぞれが関心のある作品を選び、互いにその本の魅力について紹介し、話し合うというものです。芥川作品の魅力に迫る、いきいきとした学習が見られました。

夢に向かって

◇ 毎週 1 時間、総合的な学習の時間として『論考』という進路学習の時間が設定されています。1 学期は「生き方について考える」として、「10 年後、20 年後の私」について夢を語り合う学習などを行ってきました。

◇ 夏休みの進路学習も活発に行われました。

- ☆ 医療分野への関心を高める、看護師・薬剤師体験に多数参加。
- ☆ 理工学分野への関心を高める、福井テクノアカデミーへの参加。
- ☆ 京都大学オープンキャンパスへの参加。
- ☆ 若狭町主催の「知っとく乗っとくバスツアー（若狭町内事業所訪問）」への参加。
- ☆ 福井県主催「地方創生ハイスクール in Fukui」への参加。
- ☆ 職業インタビューの実施。（CG デザイナー、薬剤師、検察官などへのインタビュー）

福井テクノアカデミーで-調査内容を発表



「地方創生ハイスクール inFukui」で
東京の高校生と共に福井の魅力を発信



★ 福井テクノロジーアカデミーに参加して

- 将来ためになる授業や工場見学などの意味のある時間を過ごせました。この貴重な体験をこれからも生かしていきたい。
- 北陸新幹線のためのトンネル採掘現場に入り、ダイナマイトを仕込むための穴を開ける機械などを見学することができた。
- エレクトロニクスコースではモーターの制御とモーターの仕組みを教わった。モーターの制御ではPWMを使ったモーターの制御をした。企業ゼミでは、日本電産モーターで工場見学をした。

★ 看護体験・講演

- 看護の講演を聴いて、今まで知らなかった看護師の魅力を知ることができました。話をしてくださった方が「元気に退院していく姿を見るのがとても嬉しい」と言っていて、私もそんな体験してみたいと思いました。今度の一日看護体験がとても楽しみになりました。

部活動

～文武両道への道～ 部活動：1の1全員加入。
運動部（男子9名、女子8名）文化部（男子3名、女子13名）

◇ この夏、美方高校生の活躍が地域に元気を与えてくれました。

- ☆ ボート部・・・全国高校総体 女子舵手付クオドルブル第3位
 - ☆ 吹奏楽部・・・北陸吹奏楽コンクール金賞 北陸代表・・・東日本大会へ出場決定
 - ☆ 野球部・・・県大会 17年ぶりにベスト4に進出
 - ☆ 合唱部・・・県合唱コンクール銀賞
- 他の部活動も、元気な声が学校内外で聞かれます。

★ 部活動 みんなの声

- 吹奏楽全国へ。みんなで手をつなぎ結果発表を聞きました。「金賞」との声に胸がふわっと熱くなりました。「勝つ姿勢」を全員が持っているのが美方の強いところだ。
- 美術部、全国総合文化祭を見学。最初に行った美術館ではよくわからない絵もありましたが楽しかった。プロはすごい。その後、学年は違えど同じ高校生がリアルな絵を描いていて心が折れかけましたが、勉強になりました。
- 野球部、新チーム初の大会で準優勝することができた。精神的に強くなった。
- 陸上部の合宿を通じ、辛い時も弱音を吐かず自分に厳しくできるようになりました。
- 私の目標「地域に貢献する」が、放送部の「ふるさとPRビデオ制作」で果たすことができました。

今後の予定

☆ 福井理数グランプリ（9/13）に、1の1から16名が参加します。

☆ 水月湖「年稿」について立命館大学教授、中川毅教授による授業が行われます。

☆ 中学3年連携生徒による研究発表会（1/30）へ参加します。



京都大学正門にて（8/7 京都大学オープンキャンパス）